

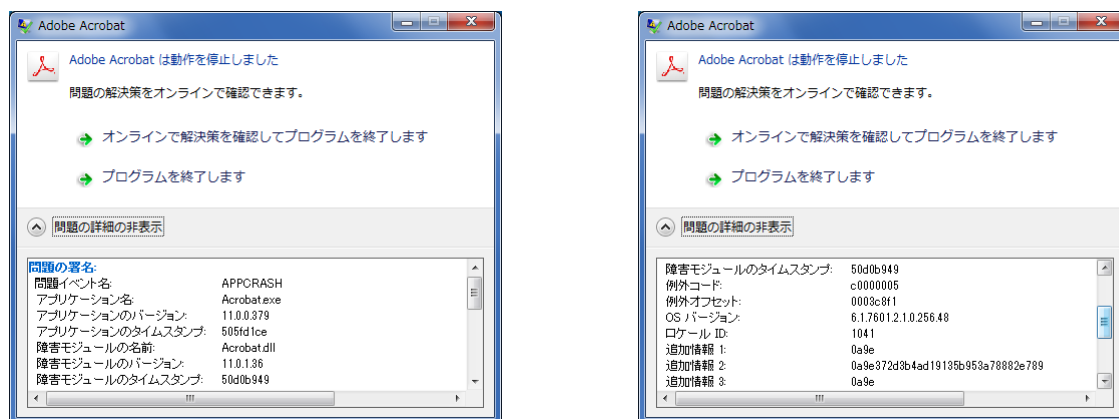
Adobe Acrobat XI で Acrobat 終了時にアプリケーションエラーが発生する現象について

・この文書の説明

この文書は、パソコン決裁 6 Acrobat 用捺印ツールと Adobe Acrobat XI を使用したときに Adobe Acrobat XI 終了時にアプリケーションエラーが発生する現象について説明しています。

・現象

[Adobe Acrobat XI]（以降、[Acrobat]）とパソコン決裁 6 の [Acrobat 用捺印ツール] がインストールされているコンピュータで Adobe を起動し Acrobat 用捺印ツールで捺印した PDF ファイル、注釈または署名された PDF ファイルを開き Acrobat を終了するとアプリケーションエラーメッセージが表示される。



・再現手順

1. Adobe Acrobat XI インストールします。
2. パソコン決裁 6 捺印ツールをインストールします。
3. Acrobat を起動します。
4. 注釈または署名が挿入された PDF ファイルを開きます。
5. Acrobat を終了します。

・詳細

本現象は、Adobe Acrobat XI で発生し、アプリケーションエラーには以下の情報が記載されています。

■Adobe Acrobat XI

[問題の署名]

問題のイベント名	: APPCRASH
アプリケーション名	: Acrobat.exe
アプリケーションのバージョン	: 11.0.0.379
障害モジュールの名前	: Acrobat.dll
障害モジュールのバージョン	: 11.0.1.36
例外コード	: c0000005
例外オフセット	: 0003c8f1

・回避方法

本現象に対応した Acrobat 用捺印ツール[Ver.3.00.000.0034]以上への更新と捺印確定前に仮捺印状態の印影移動を行わない設定を行うことで本現象を回避することができます。

■ Acrobat 用捺印ツールの更更新手順

1. 本サポート情報からダウンロードしたファイルを解凍します。ファイル「DstmpDS.api」が解凍されます。
2. エクスプローラを起動し Adobe Acrobat XI がインストールされているフォルダ内[Plug_ins]フォルダを参照します。

例)Adobe Acrobat XI を C ドライブにデフォルト先へインストールした場合

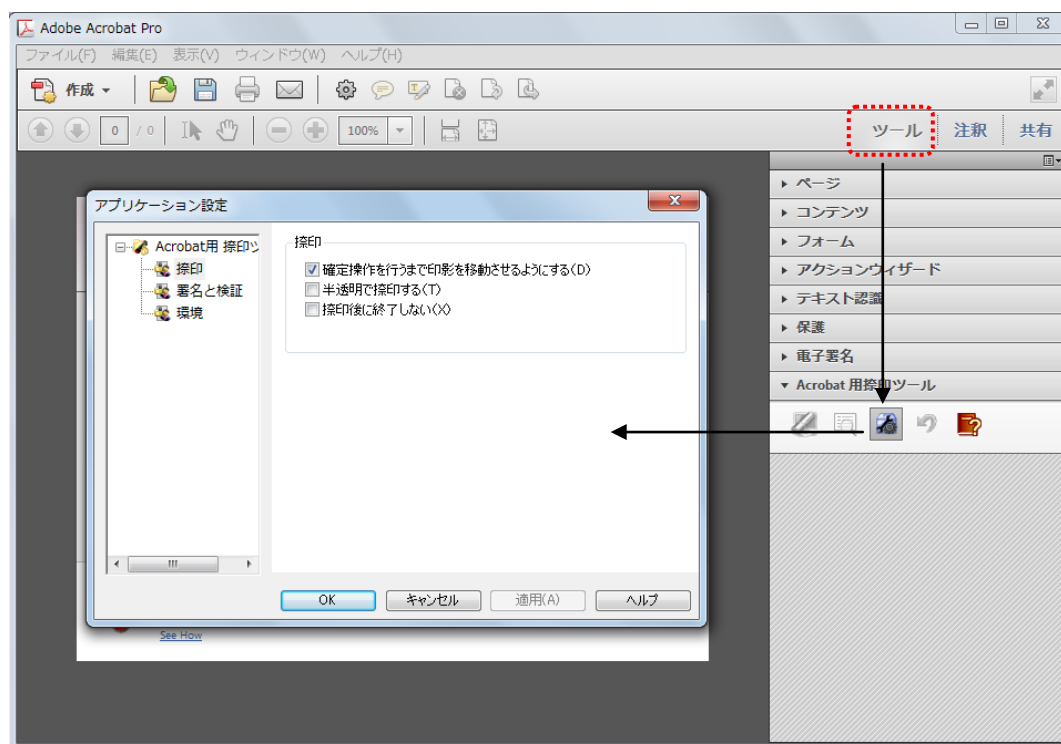
C:\Program Files\Adobe\Acrobat 11.0\Acrobat\Plug_ins

3. 解凍したファイル「DstmpDS.api」を上書き保存します。

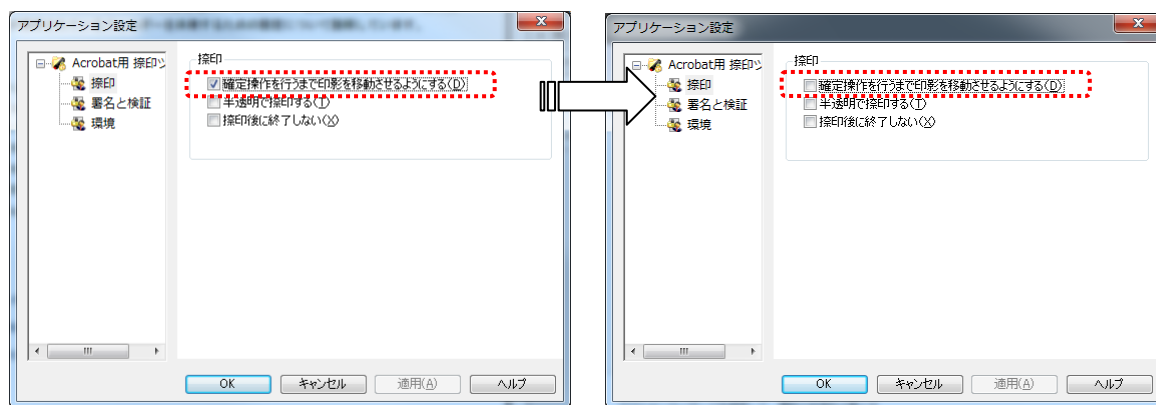
■ 仮捺印をオフに変更する手順

1. Acrobat を起動します。
2. ツールバーにある[ツール]よりツールパネルウィンドウを表示します。
3. [Acrobat 用 捺印ツール]を選択し[環境設定]ボタンを選択します。

[アプリケーション設定]画面を起動します。



3. [捺印]グループ内にある「確定操作を行うまで印影を移動させるようにする」オプションをオフにします。



4. [適用]ボタン、[OK]ボタンの順で選択し設定を反映します。

5. Acrobat を終了します。

次回起動時に変更した設定が反映されます。

・注意事項

本現象を回避した場合、以下の操作が行えなくなります。

- ・仮捺印操作（確定操作を行うまで印影を移動すること）が行えなくなります。

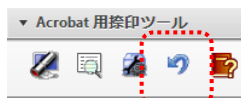
※文書へクリックした位置に捺印され移動することができなくなります。

捺印を取り消す場合、以下の方法にて行います。

[簡易捺印]

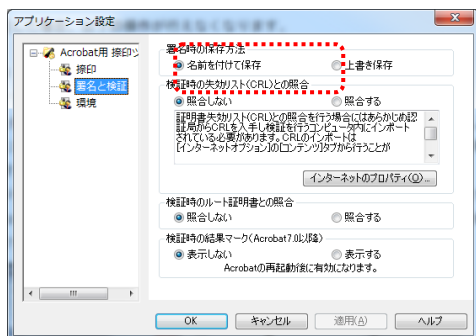
Acrobat 用捺印ツールの[捺印取り消し]ボタンにて取り消します。

（但し、簡易捺印後に文書を保存した場合は取り消すことができなくなります。）



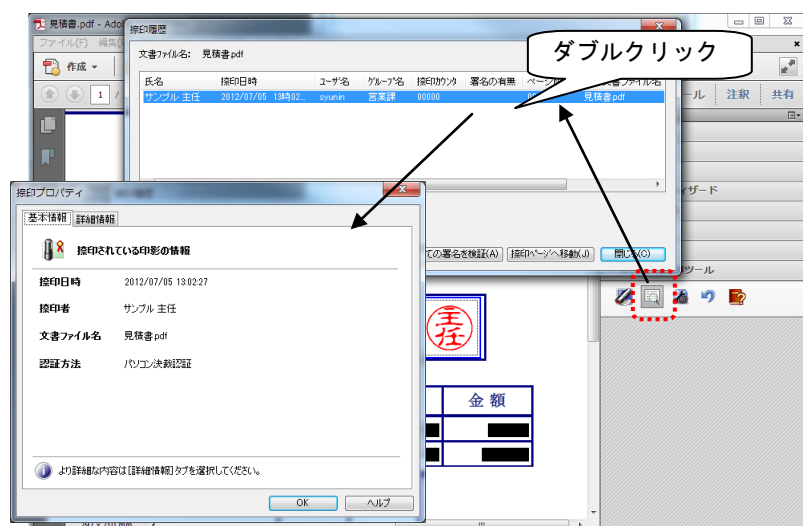
[署名捺印]

[署名時の保存方法]オプションを「名前を付けて保存」にすることで署名捺印時の文書保存前にキャンセルできます。



- ・捺印プロパティ画面が簡易捺印した印影をダブルクリックしても表示されなくなります。

※但し、Acrobat 用捺印ツールの[捺印履歴]ボタン選択にて表示する[捺印履歴]画面から確認することができます。



- ・ 影響を受けるソフトウェア
パソコン決裁 6 捺印ツール Standard Edition
Acrobat 用 捺印ツール